MRI 三菱総合研究所

NEWS RELEASE

2025 年 9 月 8 日
株式会社三菱総合研究所

# 2025 年 4-6 月期 2 次 QE 後「内外経済見通し」改定値

株式会社三菱総合研究所（代表取締役社長：籔田健二）は、内閣府より 9 月 8 日に発表された 2025 年 4-6 月期 GDP の 2 次速報値（2 次 QE）を受け、8 月 15 日当社発表の「世界・日本経済の展望」における日本の GDP 予測値の改定を行いました。

実質 GDP 成長率は、2025 年度は前年比+0.7%、2026年度は同+0.7%と予測します。前回見通し（1 次 QE 後、8 月 15 日）から、2025 年度は上方修正し、2026 年度は変更ありません。

2025 年 4-6 月期の実質 GDP 成長率（2 次速報値）は、1 次速報値から上方修正され、季調済前期比+0.3%→+0.5%（同年率+1.0%→+2.2%）となった。民間在庫変動（季調済前期比寄与度▲0.3%pt→▲0.0%pt）や民間最終消費支出（季調済前期比+0.2%→+0.4%）が上方修正された。一方、民間企業設備（同+1.3%→+0.6%）などは下方修正された。

先行きは、トランプ関税による輸出の下押しなどから成長率は鈍化する見通しである。日米関税交渉の合意を受け、過度な景気下押し懸念は緩和したが、従来よりも関税コストが上昇することに変わりはない。トランプ関税の悪影響が本格化し、輸出や生産の伸びを抑制するだろう。ただし、個人消費を中心に内需が底堅さを維持することから、景気後退は回避されるとみる。強い人手不足感と企業の賃上げ余力を踏まえると、賃金の上昇傾向が続く可能性が高い。インフレ圧力が和らぐにつれて、実質賃金は前年比プラスに転換し、個人消費は底堅く推移するだろう。設備投資はトランプ関税を受けて一部先送りされるものの、DX・GX、供給網強靭化など中長期視点での投資を筆頭に拡大傾向を維持すると見込む。

実質 GDP 成長率は、2025 年度は前年比+0.7%、2026 年度は同+0.7%と予測する（2025 年度は前回 8 月時点の同＋0.6%から上方修正、2026 年度は変更なし）。

**図表 1　2025～2026 年度の日本の実質 GDP 成長率予測**

| （%） | 実績 | | | | 予測 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 2023年度 | | 2024年度 | | 2025年度 | | 2026年度 | |
| 項　目 | 前年比 | 寄与度 | 前年比 | 寄与度 | 前年比 | 寄与度 | 前年比 | 寄与度 |
| 実質GDP | 0.5 | *** | 0.7 | *** | 0.7 | *** | 0.7 | *** |
| 国内需要 | ▲ 0.8 | ▲ 0.8 | 1.1 | 1.2 | 0.9 | 0.9 | 0.9 | 0.9 |
| 民間需要 | ▲ 0.8 | ▲ 0.7 | 1.1 | 0.9 | 1.2 | 0.9 | 0.9 | 0.7 |
| 民間最終消費支出 | ▲ 0.4 | ▲ 0.2 | 0.7 | 0.4 | 0.9 | 0.5 | 0.9 | 0.5 |
| 民間住宅 | 0.7 | 0.0 | ▲ 0.4 | 0.0 | ▲ 2.0 | ▲ 0.1 | 1.4 | 0.0 |
| 民間企業設備 | ▲ 0.8 | ▲ 0.1 | 2.1 | 0.4 | 1.7 | 0.3 | 1.3 | 0.2 |
| 民間在庫変動 | *** | ▲ 0.4 | *** | 0.1 | *** | 0.1 | *** | ▲ 0.1 |
| 公的需要 | ▲ 0.7 | ▲ 0.2 | 1.2 | 0.3 | 0.1 | 0.0 | 0.8 | 0.2 |
| 政府最終消費支出 | ▲ 0.8 | ▲ 0.2 | 1.3 | 0.3 | 0.1 | 0.0 | 0.6 | 0.1 |
| 公的固定資本形成 | ▲ 0.4 | 0.0 | 0.8 | 0.0 | 0.1 | 0.0 | 1.8 | 0.1 |
| 財貨・サービスの純輸出 | *** | 1.4 | *** | ▲ 0.4 | *** | ▲ 0.1 | *** | ▲ 0.2 |
| 財貨・サービスの輸出 | 3.1 | 0.7 | 1.7 | 0.4 | 1.9 | 0.4 | 0.4 | 0.1 |
| 財貨・サービスの輸入 | ▲ 2.7 | 0.7 | 3.4 | ▲ 0.8 | 2.7 | ▲ 0.5 | 1.6 | ▲ 0.3 |
| 名目GDP | 4.7 | *** | 3.7 | *** | 3.3 | *** | 2.5 | *** |

出所：実績は内閣府、予測は三菱総合研究所

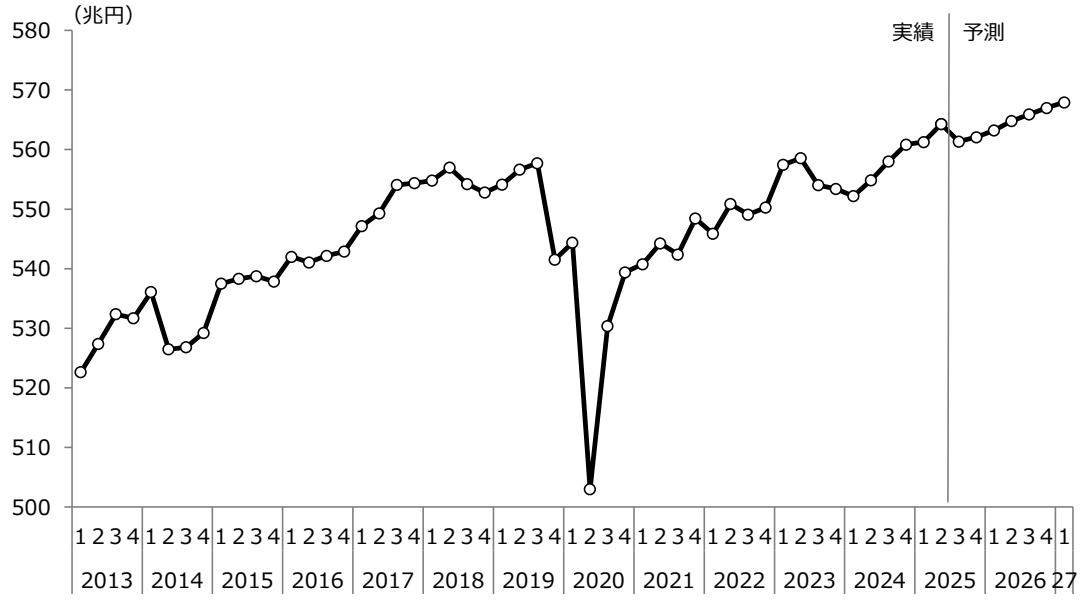
Copyright (C) Mitsubishi Research Institute, Inc.

**図表 2 日本の四半期別実質 GDP 成長率予測**

| | | 実績 | | | | | | 予測 | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | 2024 | | | | 2025 | | | | 2026 | | | | 2027 |
| | | 1-3 | 4-6 | 7-9 | 10-12 | 1-3 | 4-6 | 7-9 | 10-12 | 1-3 | 4-6 | 7-9 | 10-12 | 1-3 |
| 実質GDP | 前期比 | -0.2% | 0.5% | 0.6% | 0.5% | 0.1% | 0.5% | -0.5% | 0.1% | 0.2% | 0.3% | 0.2% | 0.2% | 0.2% |
| | 前期比年率 | -0.9% | 1.9% | 2.3% | 2.1% | 0.3% | 2.2% | -2.0% | 0.5% | 0.8% | 1.1% | 0.8% | 0.8% | 0.7% |

出所：実績は内閣府、予測は三菱総合研究所

**図表 3 日本の実質 GDP 見通し**




出所：実績は内閣府、予測は三菱総合研究所

**本件に関するお問い合わせ先**

株式会社三菱総合研究所
〒100－8141 東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号

【内容に関するお問い合わせ】
政策・経済センター 田中康就 田中嵩大 山本道也
電話：03-6858-2717 メール：pecmacro@ml.mri.co.jp

【報道機関からのお問い合わせ】
グループ広報部
メール：media@mri.co.jp

Copyright (C) Mitsubishi Research Institute, Inc.